

●この説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

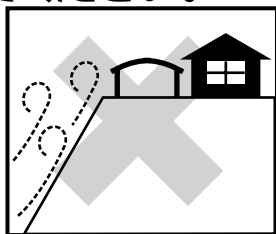
●製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項を厳守してください。

〔設置条件〕

- 母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- メジャーポートRワイド(一般地域用600タイプ)は積雪(新雪)20cm以下の地域用です。
- 本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- 柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- 崖などの高低差のある場所には設置しないでください。

〔部材の固定〕

- タッピンネジの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- 必ず指定の組立てネジ・ボルトで固定してください。



〔基礎〕

- 基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ※地下埋設物(給排水管など)に影響を与えないでください。
- 寒冷地で凍上のおそれがある地域に取り付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- 基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。

- 柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- 養生期間は十分(4日~1週間以上)とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

〔施工〕

- 取付けは、専門業者の方が行ってください。
- 指定以外の改造・変更(階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど)をしないでください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。
- 水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔シーリング処理〕

- 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。
- 製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔絶縁処理〕

- 亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■施工上のお願い

- 水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。
- 屋根の上にものをのせないでください。

■お施主様へのお願い

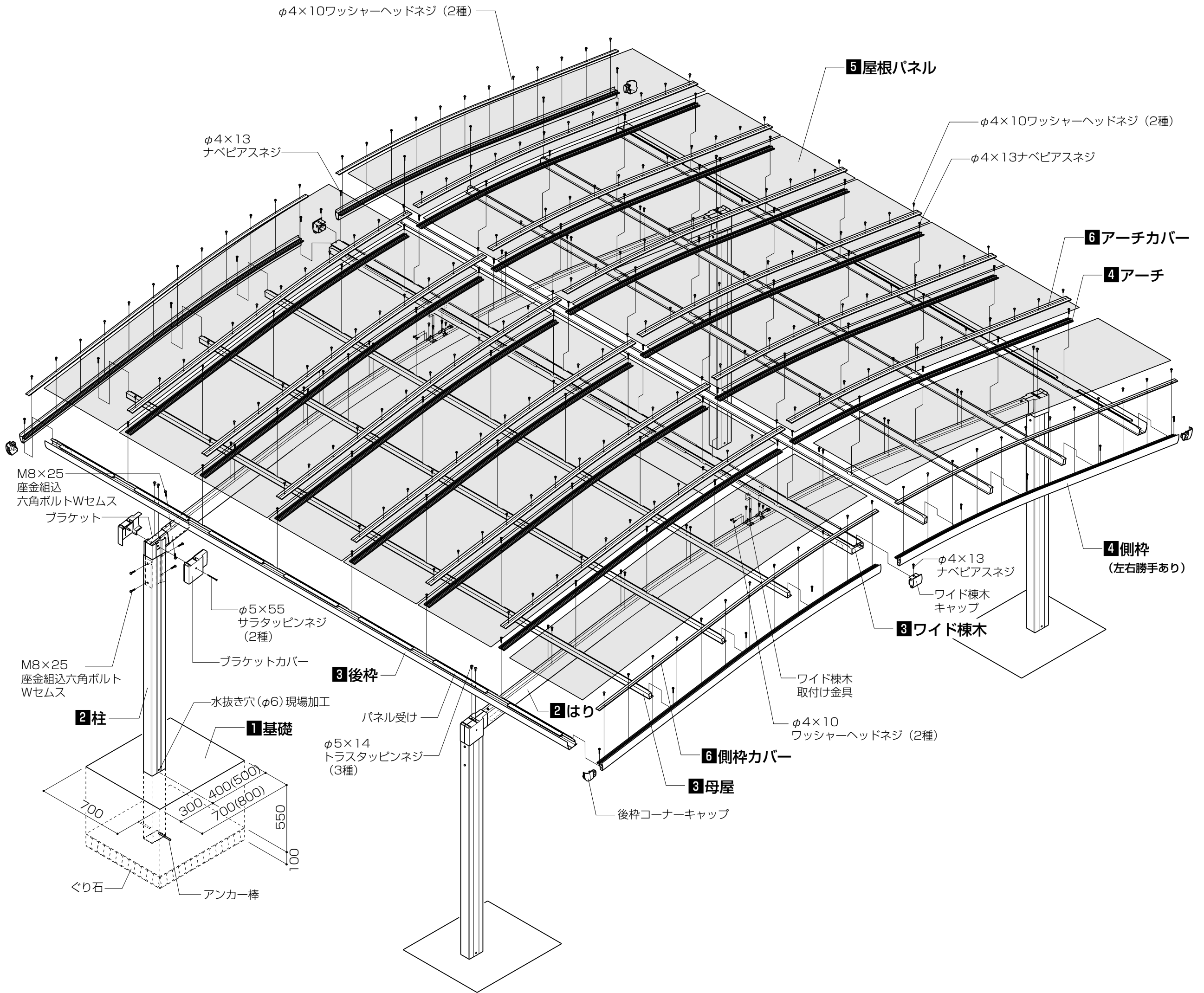
▲注意

- 転落のおそれがありますので、屋根にのらないでください。
- 製品破壊のおそれがありますので、積雪20cmを超える前に雪下ろしをしてください。
- ※雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は重く、降雨や湿雪の後などは、新雪に比べ約3倍の重さになります。(積雪量1cm当たり3kg/m²・比重0.3で算出)
- ※雪下ろしの際は、絶対に水をかけないでください。雪がさらに重くなります。

- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 屋根の上にものをのせないでください。
- ボルト・ナット・ネジなどは絶対にゆるめないでください。
- 雪下ろしは、プラスチック製のスコップなどで静かに行ってください。金属製のスコップなどを使用すると、屋根材が割れたり傷ついたりする原因になります。

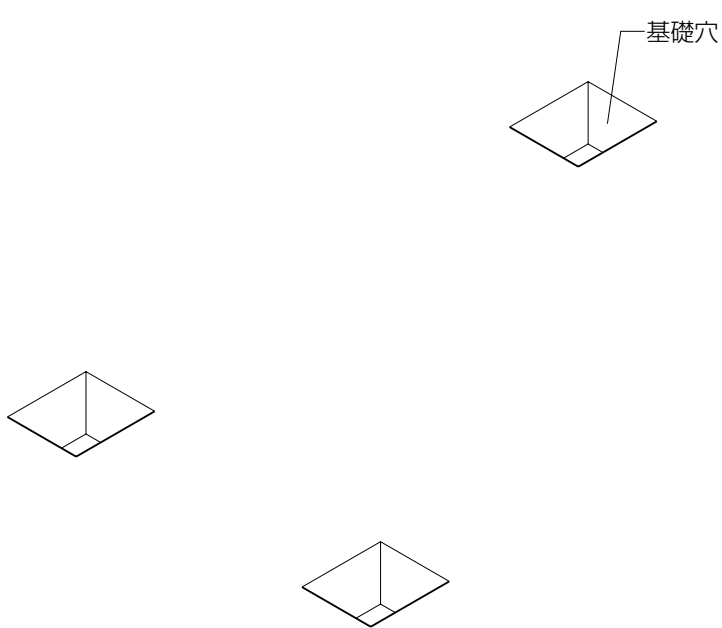
構造説明図

※ () 内寸法は60サイズの場合を示します。



取付け詳細 (基本タイプ)

1 基礎の施工



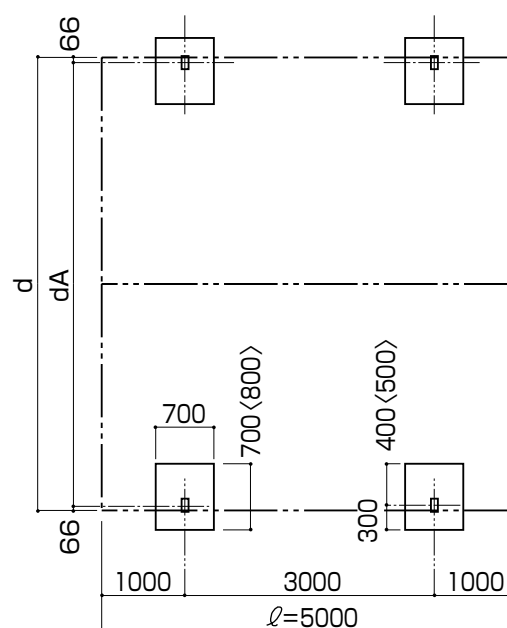
1 基礎の施工

- 柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。
 - 墨出し位置
- ※ 柱の移動は±100mm以内です。
※ < > 内寸法は60サイズの場合を示します。

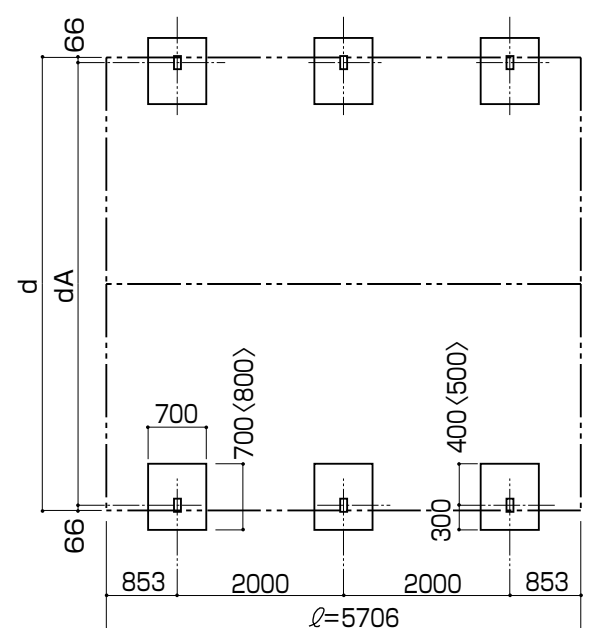
サイズ呼称	d	dA
36	3625	3491
42	4231	4097
48	4837	4702
51	5140	5006
54	5443	5309
60	6061	5924

単位mm

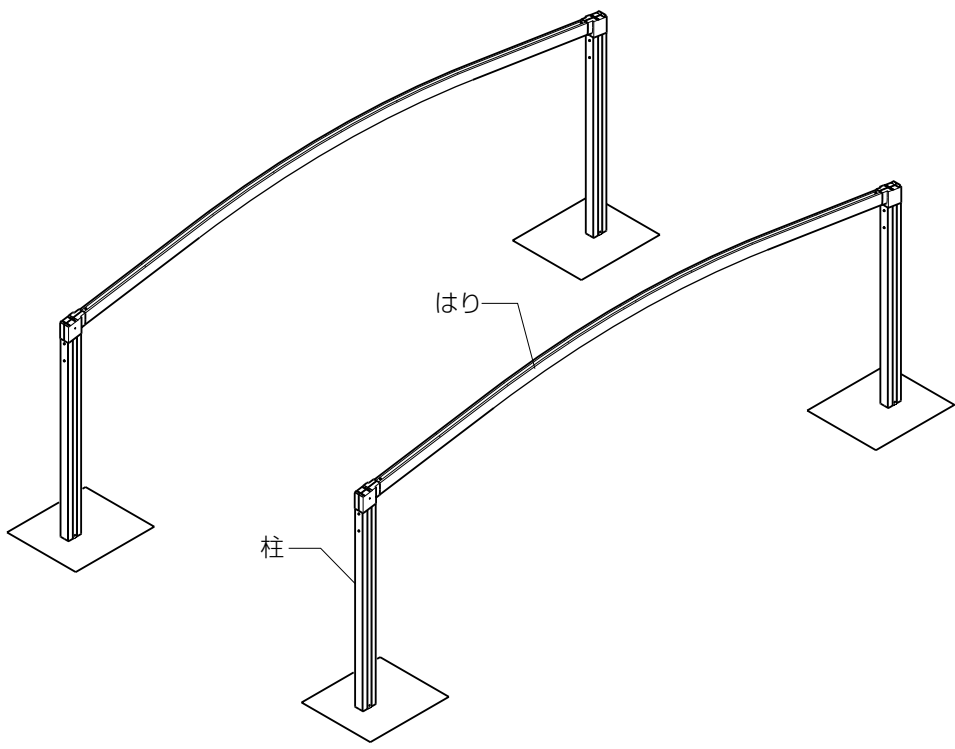
● 50サイズ



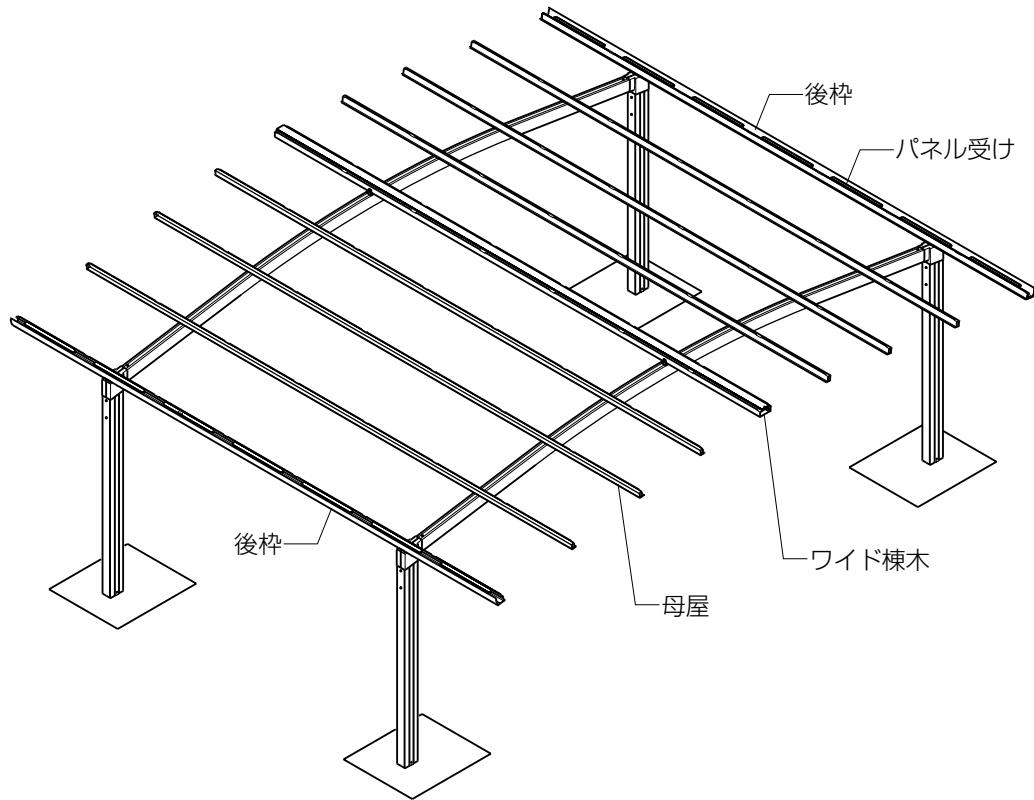
● 57サイズ



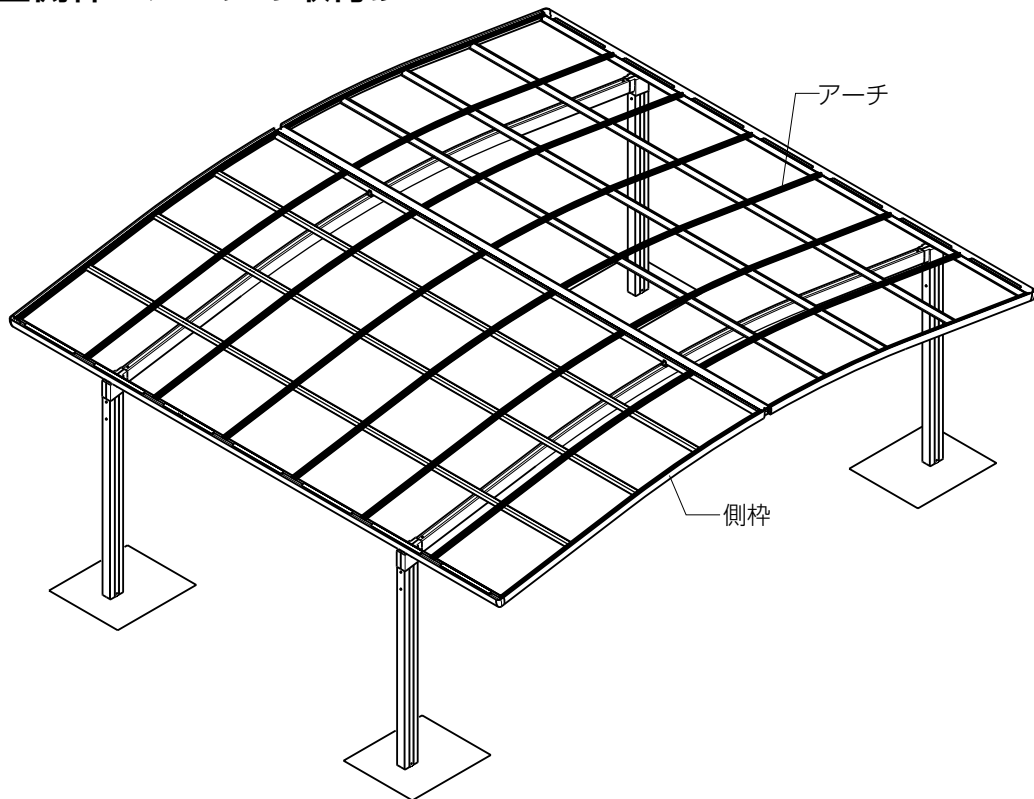
2 柱とはりの取付け



3 ワイド棟木・母屋・後枠の取付け



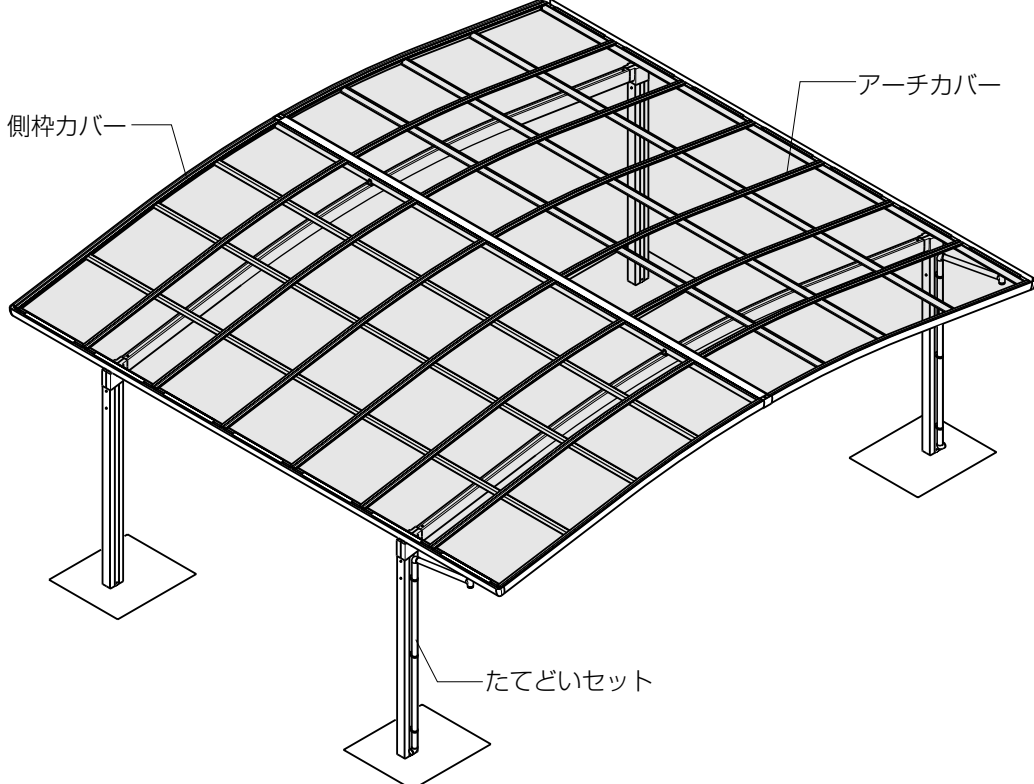
4 側枠・アーチの取付け



5 屋根パネルの取付け

6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

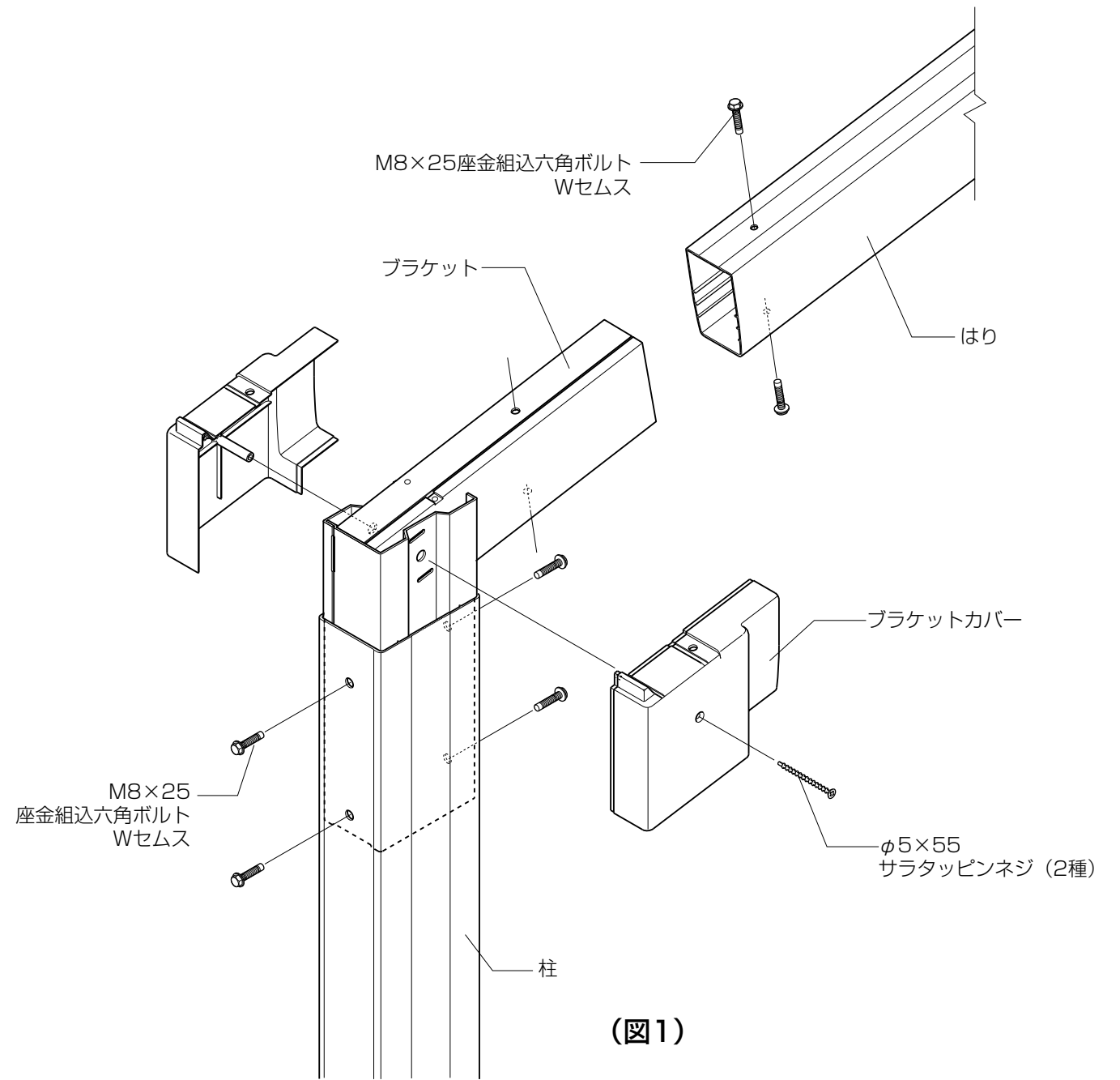
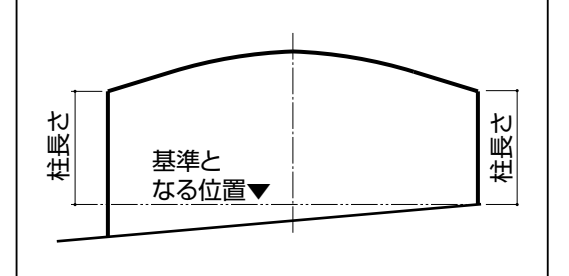
7 たてどいセットの取付け



2 柱とはりの取付け (図1)

- ① 柱・はりをそれぞれブラケットに取付けます。
 - ② 柱にアンカー棒を取付け、柱を建て込みます。その後、ブラケットカバーを取付けます。
- ※使用上の注意ラベルが張ってある柱にたてどいセットを取付けると、表示が見えなくなります。たてどいセットの取付けがない面に表示ラベルを向けてください。
- ※基準となる位置からの柱長さを同じにしてください。長さが違う場合、ワイド棟木部に水がたまり漏水するおそれがあります。

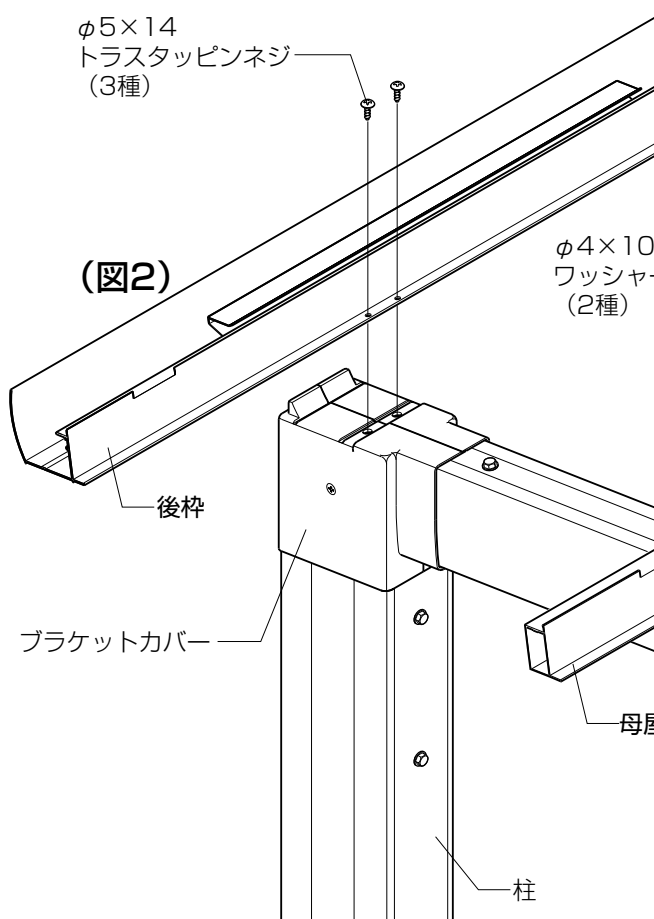
■柱長さについて



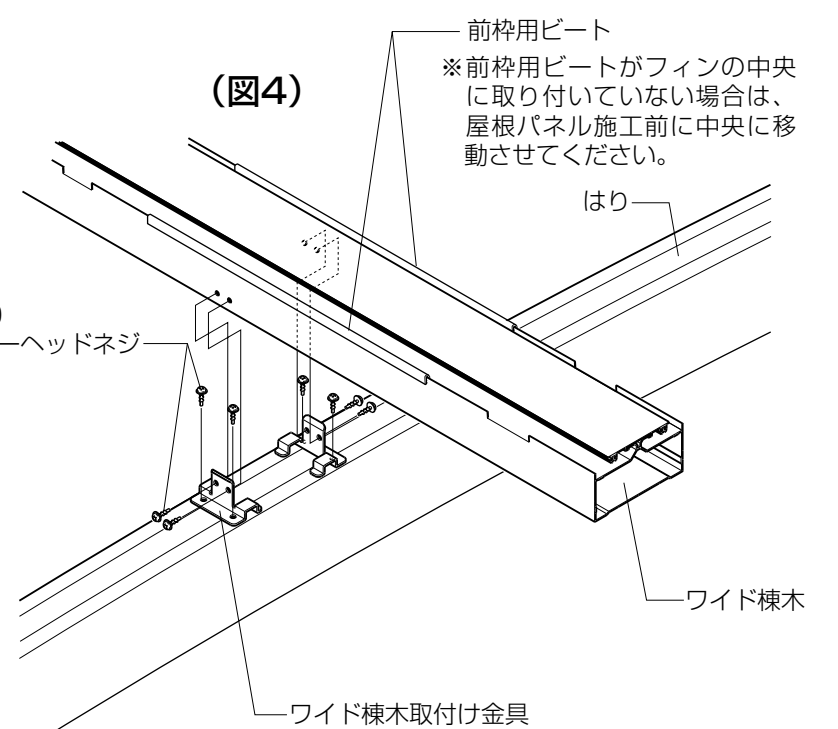
(図1)

3 ワイド棟木・母屋・後枠の取付け

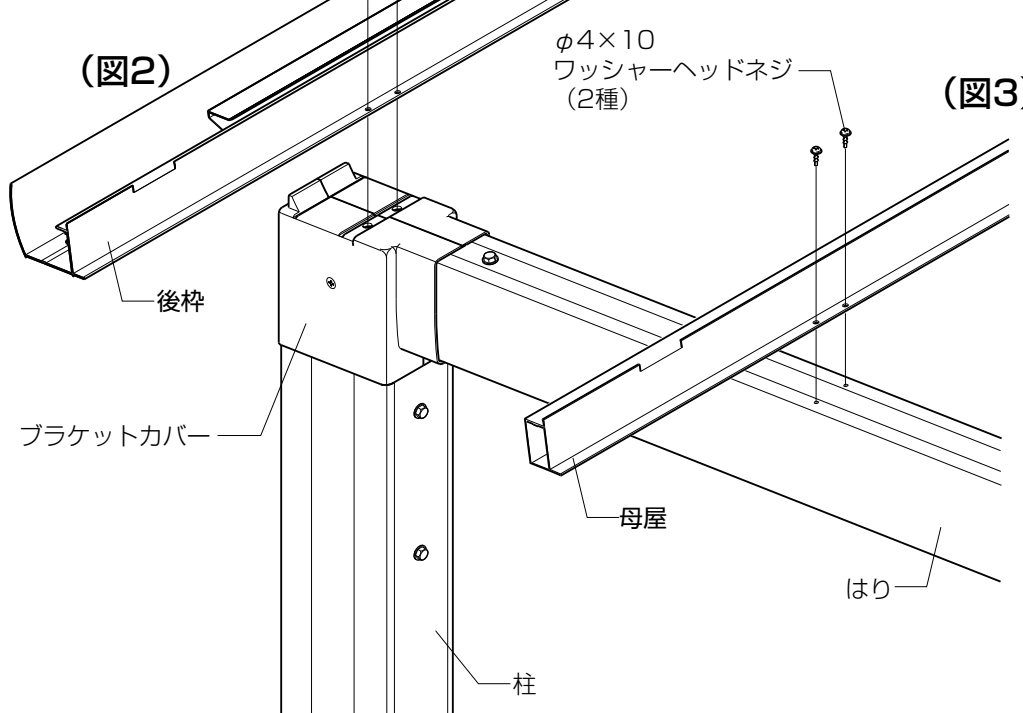
- ① 後枠をブラケットに取付けます。(図2)
 - ② はりの中央部にワイド棟木取付け金具を取付け、ワイド棟木を固定します。
 - ③ ワイド棟木側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。(図4)
- ※柱を移動した場合は、ワイド棟木・後枠・母屋をはりに合わせて後枠はφ5.5、ワイド棟木はφ3.5、母屋はφ4.5の穴加工を行ってください。
- ※既存の加工穴には穴ふさぎシールを張ってください。



(図2)

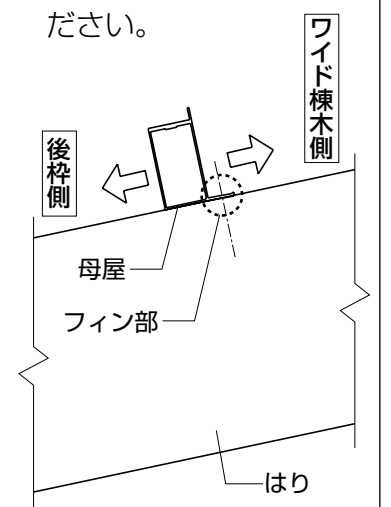


(図4)



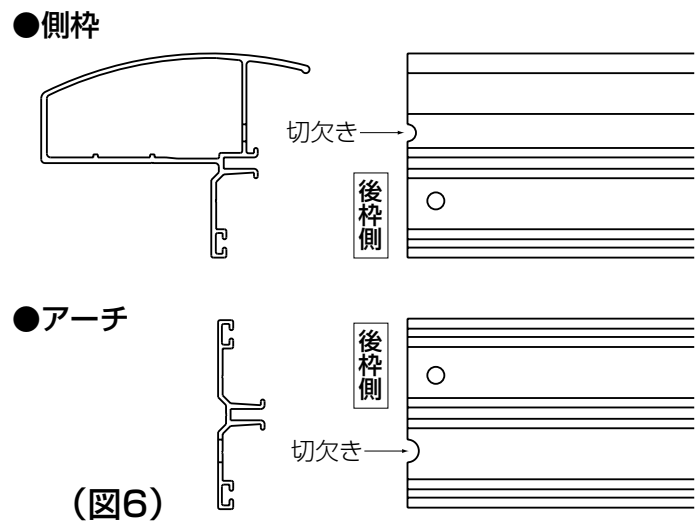
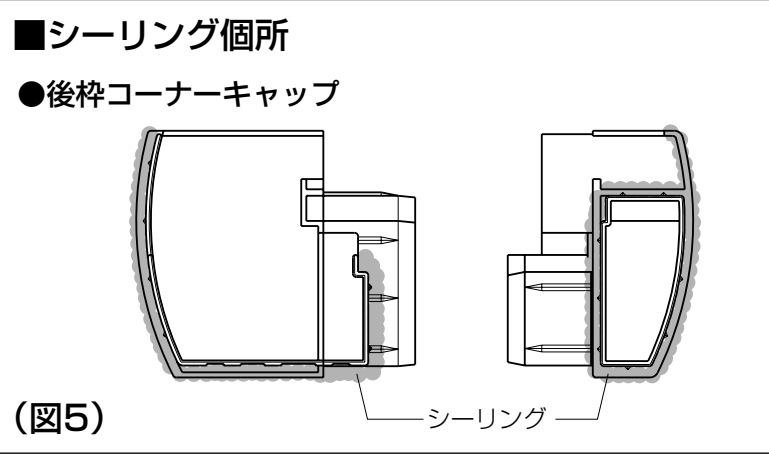
(図3)

※ワイド棟木側に必ずフィン部を向けてください。



4 側枠・アーチの取付け

- ①後枠コーナーキャップにシーリング材を充てんし(図5)、側枠に取付けます。
※側枠には左右があります。切り欠きが入っている方を後側枠にしてください。(図6)
- ②後枠・母屋・ワイド棟木に側枠を取付けます。
- ③アーチの前後を確認し(図6)、取付けます。
- ④屋根枠まわりの対角・水平出し及び柱の垂直出しをします。



後枠・母屋・ワイド棟木には加工穴があいていません。側枠・アーチ側の穴に合わせφ4×13ナベピアスネジで止めてください。

注意

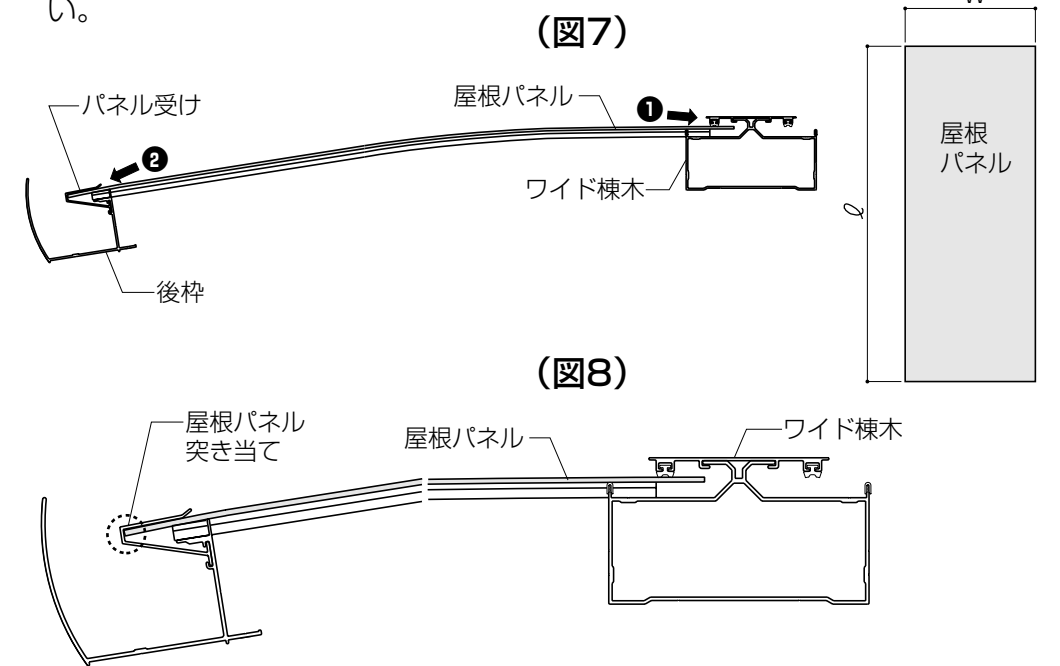
- 指定の箇所に必ずシーリングしてください。

5 屋根パネルの取付け

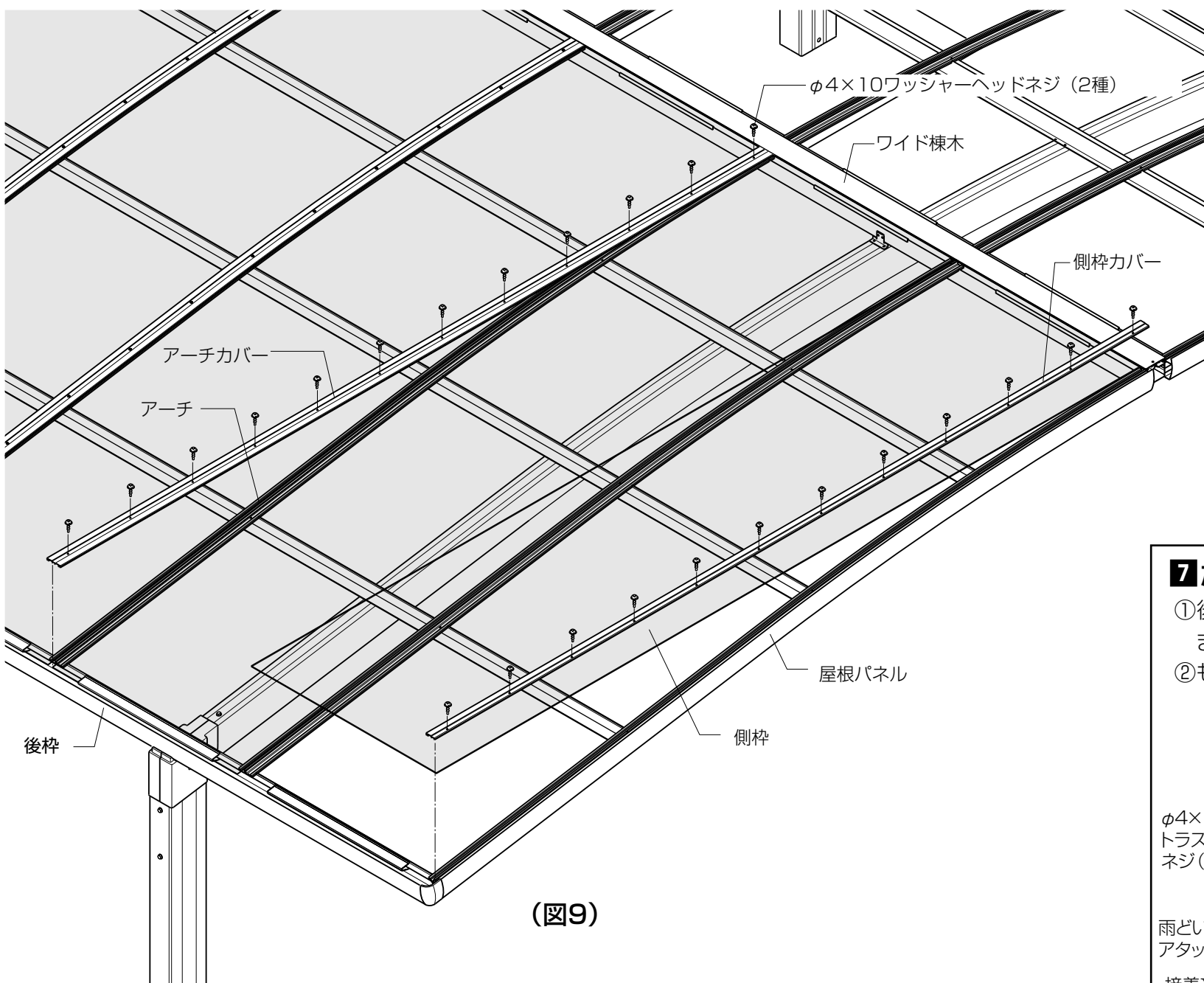
- ①屋根パネルをワイド棟木に差し込み、パネル受けに差し込んでください。(図7)
- ※屋根パネルは後枠側に突き当ててください。(図8)
- ※アーチ部ののみ込み寸法は左右均等(16.5mm)にしてください。

■屋根パネル寸法表

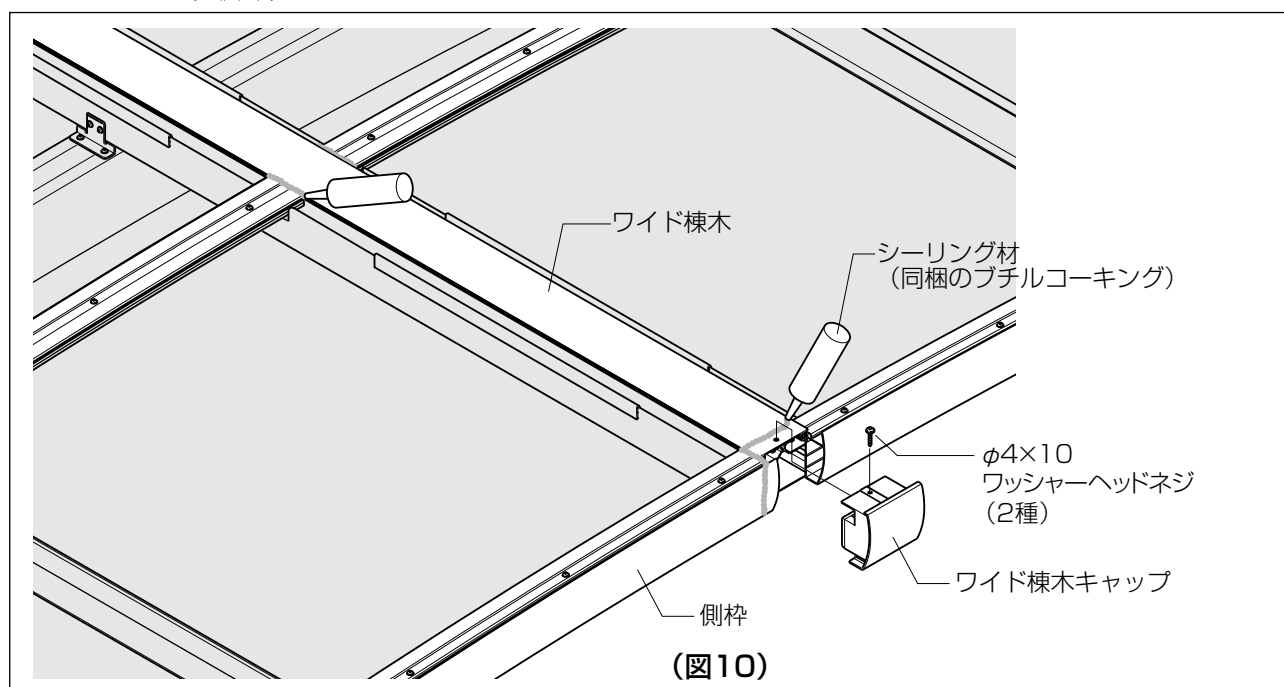
サイズ呼称	ℓ	W	単位mm
36	1774	689	
42	2081		
48	2388		
51	2541		
54	2694		
60	3018		



6 アーチカバー・側枠カバーの取付け



- ①アーチカバー・側枠カバーをワイド棟木に突き当てます。
- ②ワイド棟木側からアーチにネジ止めします。
※アーチとかみ合っていることを確認してください。
- ③アーチカバーとワイド棟木との間にシーリング材を充てんします。
- ④ワイド棟木キャップをワイド棟木にネジ止めします。※側枠カバー、ワイド棟木、ワイド棟木キャップとの間にシーリング材を充てんしてください。



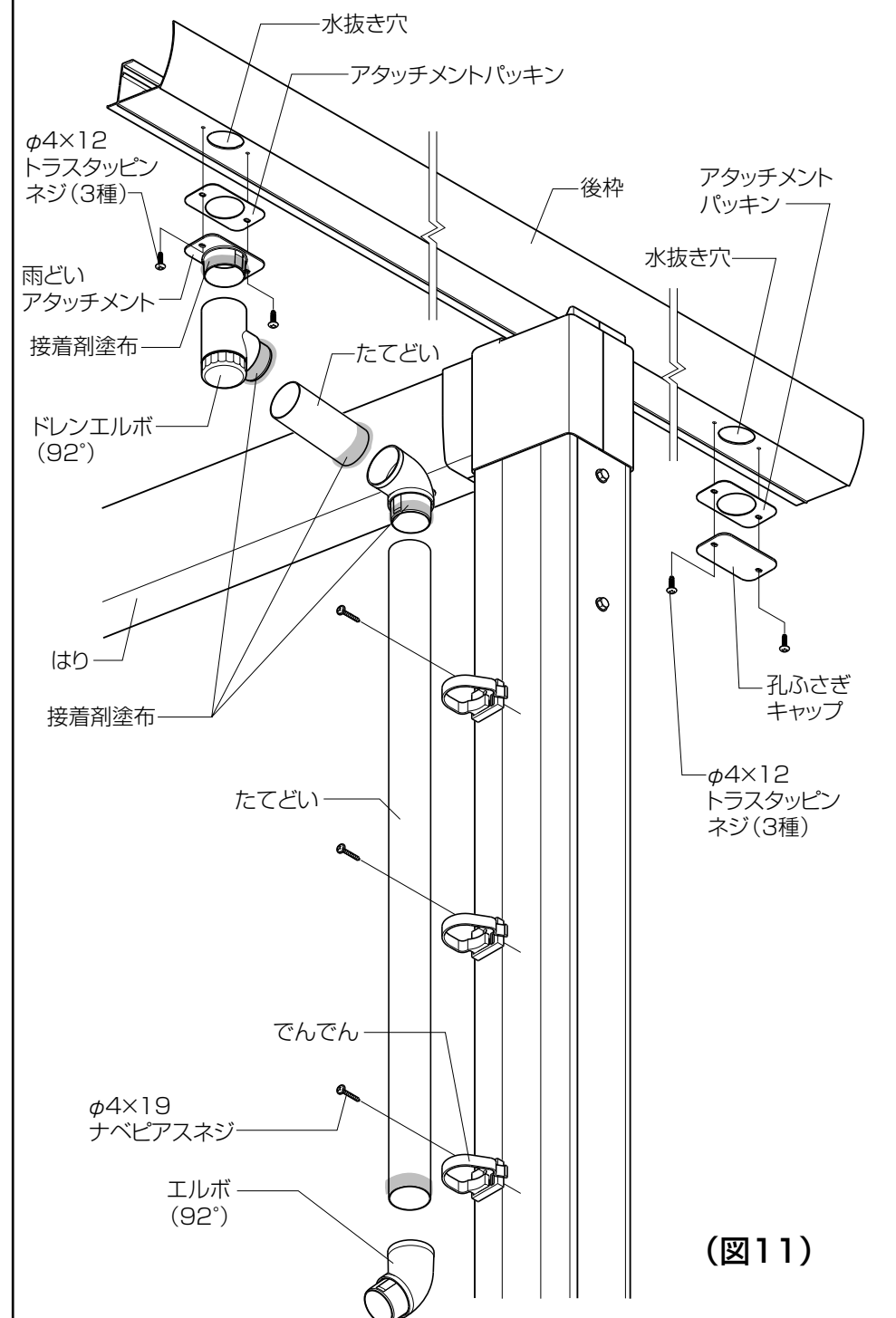
注意

- 指定の箇所に必ずシーリングしてください。
- シリコンシーリングを行なう場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・トーレシリコン SE960

7 たてどいセットの取付け

- ①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方にたてどいセットを取付けます。(図11)
- ②もう一方の穴に孔ふさぎキャップを取付けます。



縦連棟の取付け

1 基礎の施工

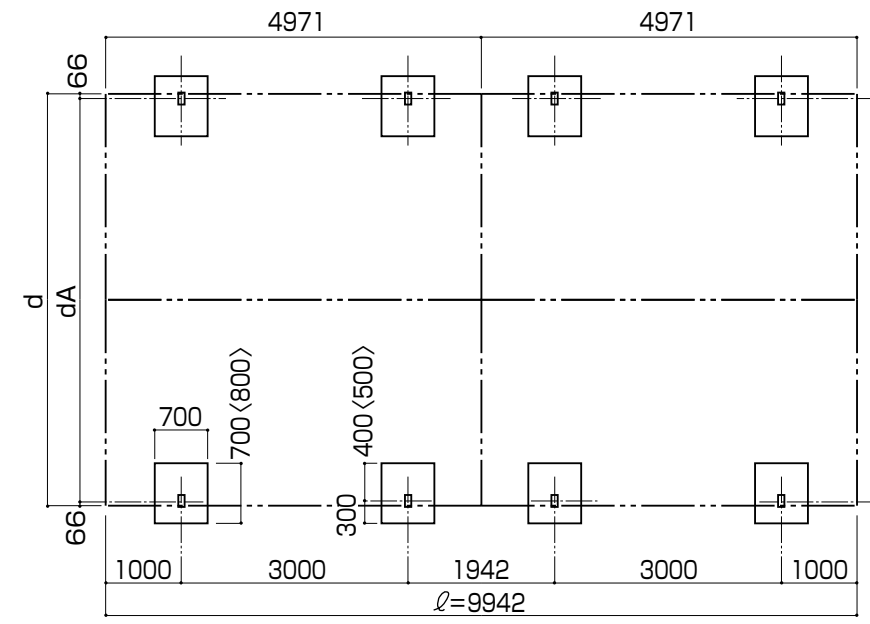
●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。

※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

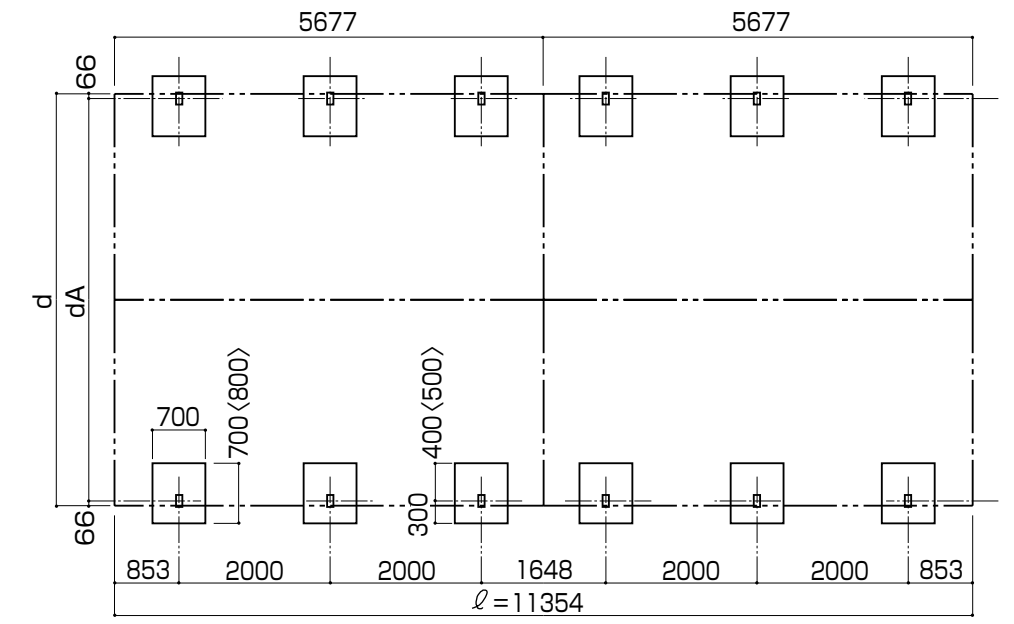
サイズ呼称	d	dA
36	3625	3491
42	4231	4097
48	4837	4702
51	5140	5006
54	5443	5309
60	6061	5924

単位mm

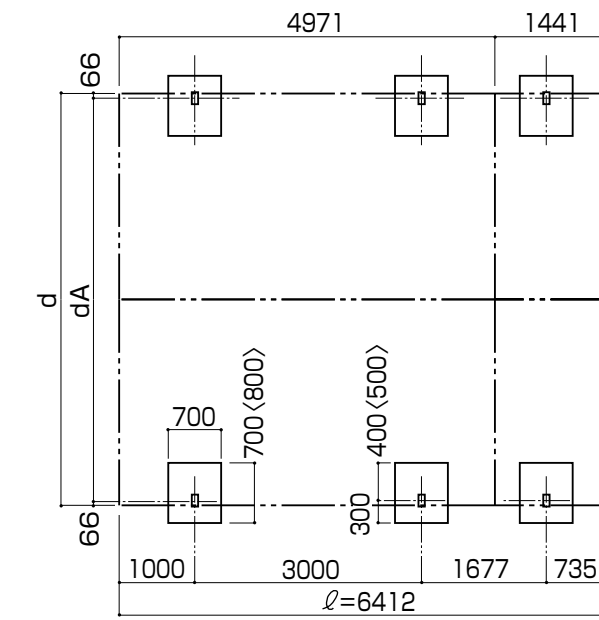
●50サイズ+50サイズ



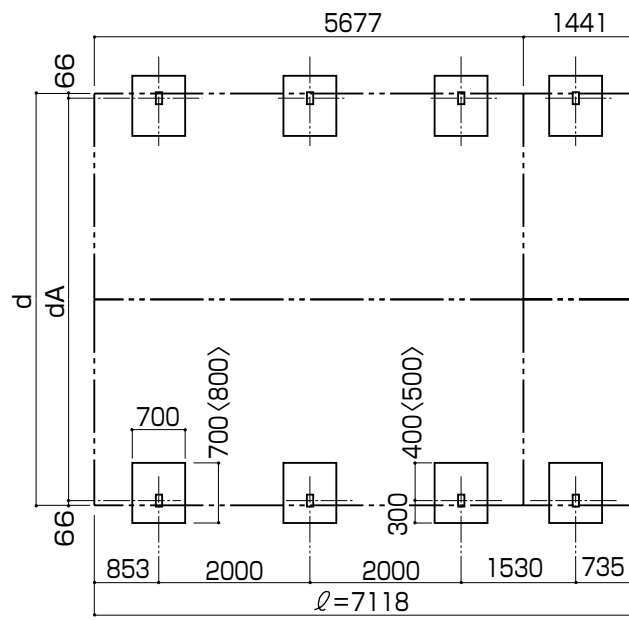
●57サイズ+57サイズ



●50サイズ+14サイズ



●57サイズ+14サイズ



2 本体の組立て

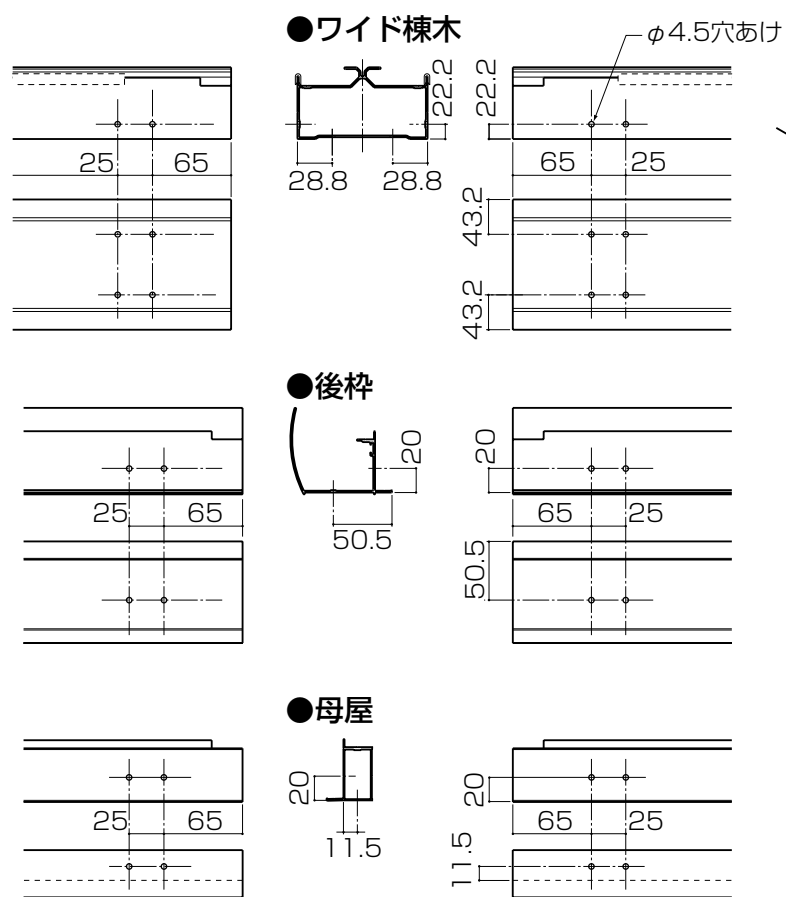
①組立て前に、ワイド棟木・母屋・後枠の連棟側を現場加工してください。(図12)

②連棟部分を組み立てます。(図13)

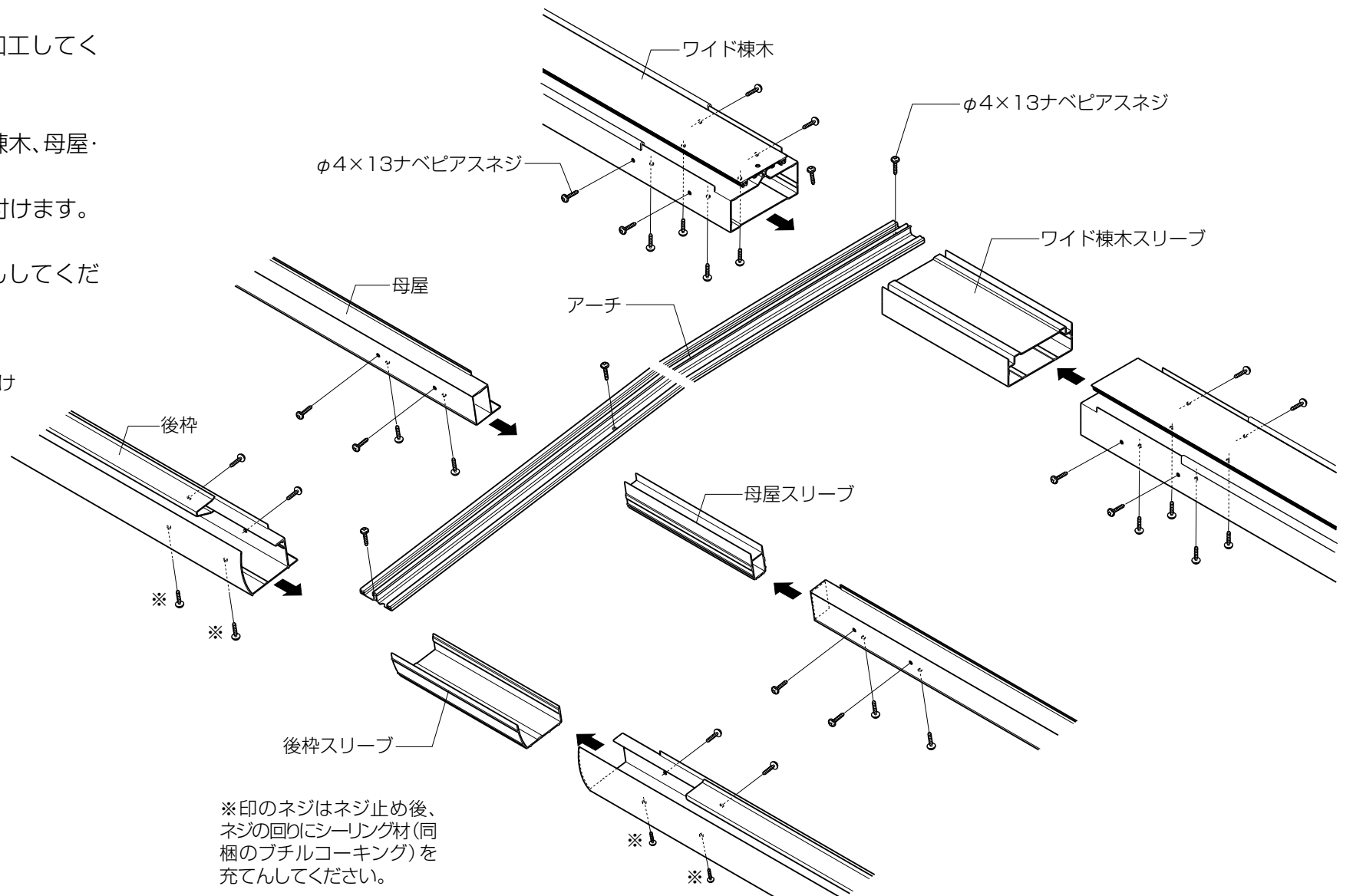
※連棟部分にシーリング材を充てんし、連棟スリーブ、ワイド棟木、母屋・後枠をそれぞれ接続します。(図14)

③ワイド棟木の接続部分にワイド棟木止水パッキンを張り付けます。(図15)

※アーチカバーとワイド棟木の間にシーリング材を充てんしてください。

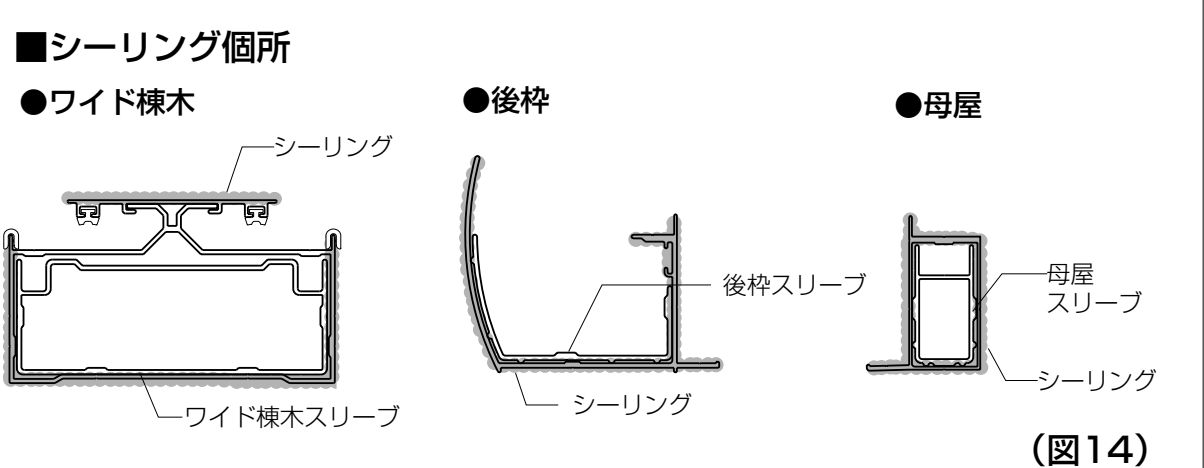


(図12)

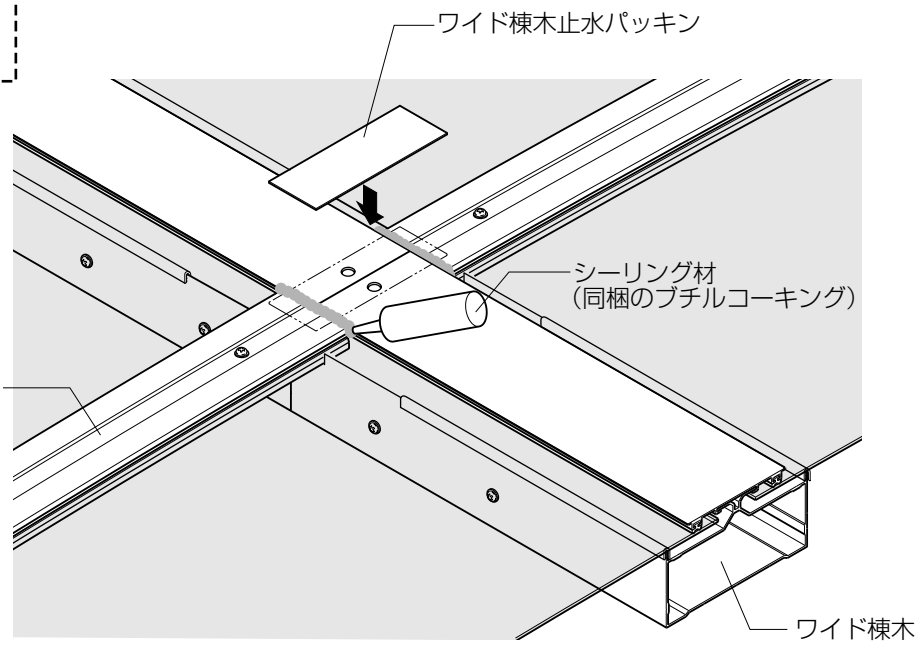


(図13)

注意
●指定の箇所必ずシーリングしてください。



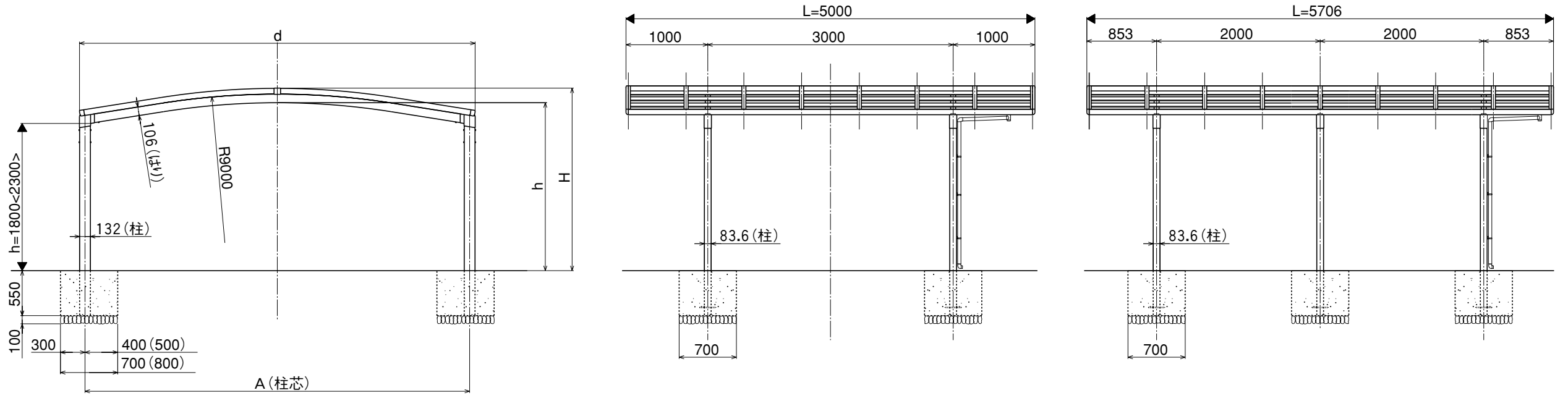
(図14)



(図15)

■参考納まり図

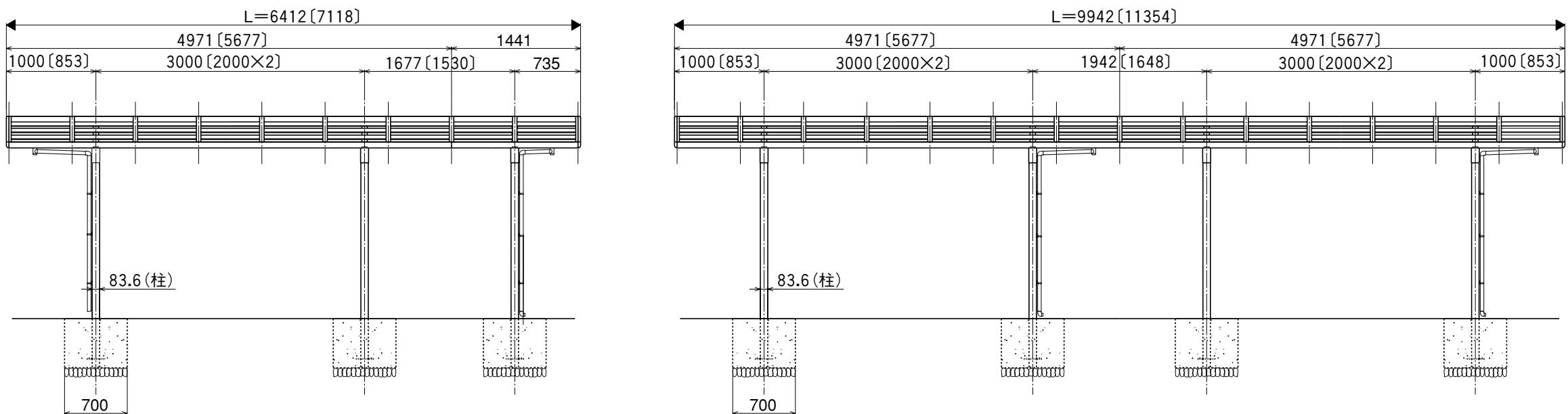
●基本タイプ



サイズ	d	h	H	A
36	3625	1957.8 (2457.8)	2136.3 (2636.3)	3491
42	4231	2005.8 (2505.8)	2184.3 (2684.3)	4097
48	4837	2053.8 (2553.8)	2232.3 (2732.3)	4702
51	5140	2077.8 (2577.8)	2256.3 (2756.3)	5006
54	5443	2101.8 (2601.8)	2280.3 (2780.3)	5309
60	6061	2216.1 (2716.1)	2394.6 (2894.6)	5924

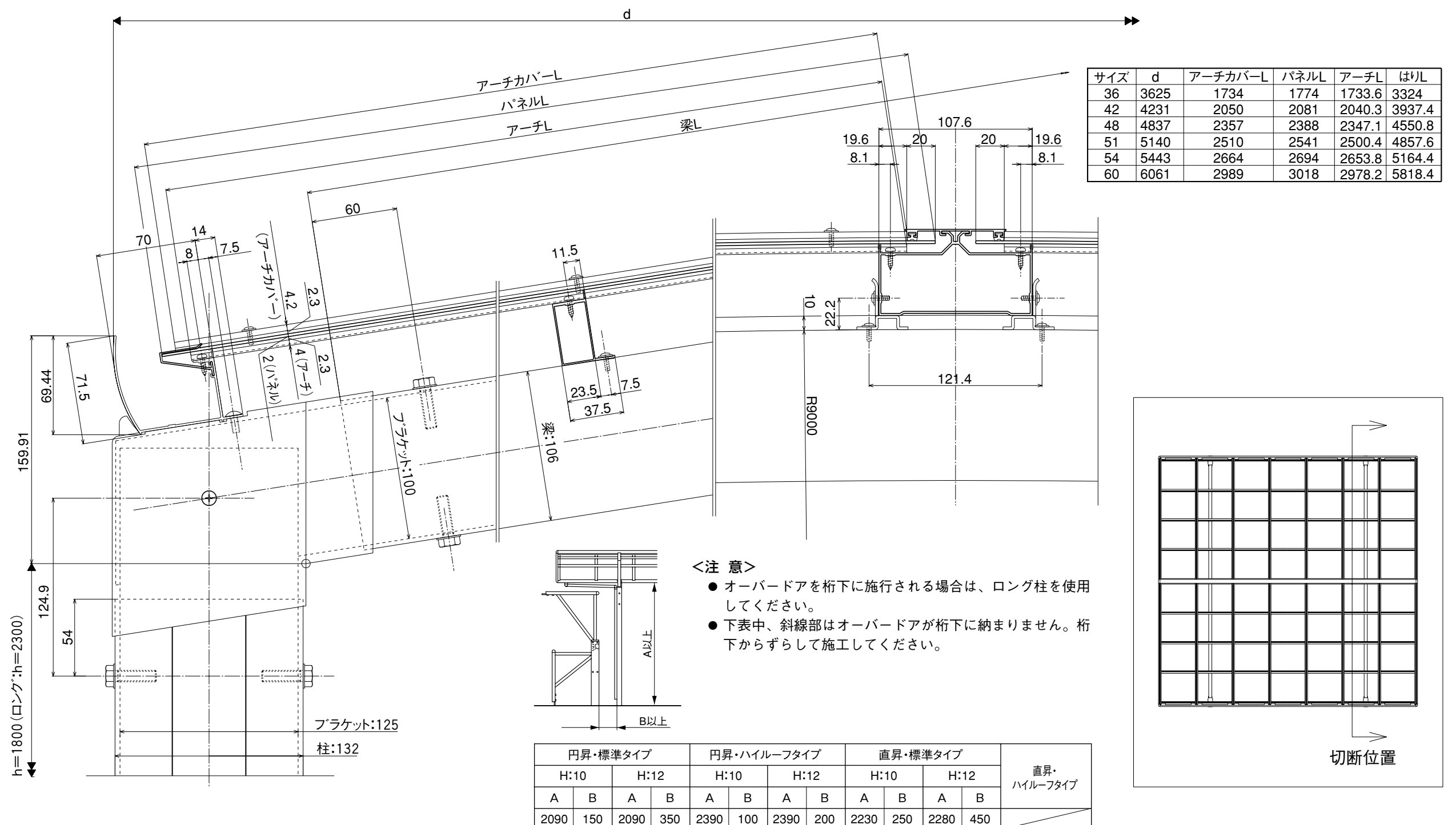
※本図はh=18サイズを示す。ロング柱仕様は、()に示す。
 ※本図はd=36~54サイズを示す。d=60サイズは()に示す。

●縦連棟



※本図はL=50サイズを示す。L=57サイズは、[]に示す。

●断面図



■梱包明細書

① 柱セット

名 称	員 数			
	2本入	3本入	ロング2本入	ロング3本入
柱	2	3	—	—
ロング柱	—	—	2	3
取扱説明書	1	1	1	1

② 梁セット

名 称	員 数	
	1本入	2本入
梁	1	2

③ 縦樋セット

名 称	員 数
縦樋 (L=3100 φ40)	1

④ ブラケットセット

名 称	員 数	
	3本入	4本入
ブラケット	3	4

⑤ 幅セット

名 称	員 数	
	50型	57型
側枠R・L	各1	各1
側枠カバー	2	2
アーチ	6	7
アーチカバー	6	7

⑥ 連棟用幅セット

名 称	員 数		
	50型	57型	14型
アーチ	7	8	2
アーチカバー	7	8	2

⑦ 長さセット

名 称	員 数								
	50型			57型			14型		
	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入
後枠	1	1	1	1	1	1	1	1	1
母屋	2	3	4	2	3	4	2	3	4
縦樋 (L=3100 φ40)	1	1	1	1	1	1	—	—	—

⑧ ワイド棟木セット

名 称	員 数
ワイド棟木	1

⑨ 部品セット

名 称	員 数			
	50型	57型	14型	
後枠コーナーキャップR・L	各2	各2	—	
ブラケットカバーR・L	各4	各6	各2	
ワイド棟木取付金具	4	6	2	
ワイド棟木キャップ	2	2	—	
M8×25 座金組込六角ボルト Wセムス (平座金+ハネ座金)	24	36	12	
φ5×55 サラタッピンネジ (2種)	4	6	2	
φ5×14 トラストッピンネジ (3種)	8	12	4	
φ4×10 ワッシャーヘッドネジ	240(328)	284(386)	74(98)	
φ4×13 ナベピアスネジ	82(98)	92(110)	32(38)	
アンカー棒	2	3	1	
シーリング材 (ブチルコーキング)	1	1	1	
孔隠しシール	40(48)	60(72)	20(24)	
雨樋セット	雨樋アタッチメント	2	2	2
	孔ふさぎキャップ	2	2	2
	アタッチメントパッキン	4	4	4
	ドレンエルボ φ40用	2	2	2
	ドレンエルボキャップ	2	2	2
	ドレンエルボパッキン	2	2	2
	92度エルボ φ40用	4	4	4
	でんでん	6	6	6
	φ4×12 トラストッピンネジ (3種)	8	8	8
	φ4×19 ナベピアスネジ	6	6	6
接着剤	2	2	2	
取付説明書	1	1	—	

※ () 内は間口60型

■梱包明細書 つづき

10 屋根材セット

名 称	員 数	
	3枚入り	4枚入
屋根パネル	3	4

11 連棟部材セット

名 称	員 数	
	36~54用	60用
後枠スリーブ	2	2
母屋スリーブ	6	8
ワイド棟木スリーブ	1	1
ワイド棟木止水パッキン	1	1
φ4×13 ナベヒアスネジ	82	98